

— 10. 役員会報告 —

平成19年度日本気象学会北海道支部役員会報告

1 平成19年度第1回理事会

(「細氷53号」87頁で報告済)

2 平成19年度第2回理事会

(1) 日 時：平成20年3月24日(月) 13時30分～15時00分

(2) 場 所：北海道大学百年記念会館 第一小会議室

(3) 出席者：岡野支部長、横山常任理事、松本理事、内田全国理事、中川幹事、
若林幹事(気象台)

長谷部常任理事、山崎理事、川島幹事長、藤原幹事(北大)

桃井常任理事(気象協会)

若原会計監査(総合情報センター)

(4) 議事

ア 平成19年度第1回理事会報告(議事録)

平成19年度第1回理事会の要旨について、事務局から報告され了承された。

イ 平成19年度支部事業報告(中間報告)

平成19年度支部事業の実施状況について事務局から報告され了承された。

(ア) 平成19年度北海道支部総会

日時：6月15日(水) 13時00分～13時30分

場所：北海道大学北海道大学大学院・地球環境科学研究院講堂

通常会員の出席者は16名、委任状30名、計46名で、通常会員総数79名の半数
以上の出席があり、議事はすべて承認された。

(イ) 平成19年度支部研究発表会

第1回

日時：6月15日(水) 13時40分～15時40分

場所：北海道大学北海道大学大学院・地球環境科学研究院講堂

発表題数：6題、参加者：50名

第2回(札幌管区気象研究会と共催)

日時：12月18日(火) 13時00分～19日(水) 12時15分

場所：札幌管区気象台大会議室

発表題数：21題(北海道大学：5、気象台16)、参加者：65名

(ウ) 第25回気象講座「新しい気象」

日時：7月31日(火)～8月1日(水)

場所：札幌市青少年科学館(第1日目) 受講者31名

札幌管区気象台(第2日目) 受講者31名

講演題目・講師

①森林と気候のかかわり 北海道大学 渡辺 力

②雪は「天からの手紙」か? 北海道教育大学 油川 英明

③知って得する天気のはなし
～天気予報で病(やまい)も攻略!? 気象協会 北原 宏之

④地震情報の最先端 —緊急地震速報— 札幌管区気象台 阿南 恒明

施設見学

札幌市青少年科学館(第1日目)

札幌管区気象台(第2日目)

(エ) 支部機関誌「細氷」53号の刊行

印刷・発行日：9月30日、発行部数：400部

(オ) 日本気象学会2007年度秋季大会

日時：10月14日（日）～16日（火）

場所：北海道大学

参加者：753名（事前595名、当日158名）

シンポジウム：雪氷圏から語る気象と気候

(カ) 特別気象講演会

第2回気象サイエンスカフェ「雲をつかむ～身近な雲の不思議と最新の観測技術～」を後援した。

日時：平成20年3月16日（日） 14時～15時30分

場所：sapporo55ビル インナーガーデン

ゲスト：藤吉 康志 氏

参加者は約90名で、「普段、気象に接しにくい人が、接することができて良かった」、「何回か実施したほうが良いのではないか」との発言があった。

(キ) 支部理事会

第1回 平成19年6月6日（水） 札幌管区気象台防災連絡室

第2回 平成20年3月24日（月） 北海道大学百年記念会館第一小会議室

(ク) 秋季大会実行委員会

第1回 平成19年4月27日（金）北海道大学エンレイソウ

第2回 平成19年7月12日（金）北海道大学エンレイソウ

第3回 平成19年9月28日（金）北海道大学エンレイソウ

第4回 平成19年10月12日（金）北海道大学エンレイソウ

(ケ) 北海道支部ホームページ運用状況

平成19年度の今年度のホームページの運用について報告された。

ウ 平成19年度支部予算収支中間報告（3月17日現在）

3月17日現在の平成19年度支部会計の収支について事務局から報告され了承された。

エ 平成20年度支部事業計画（案）

平成20年度支部事業計画（案）について検討を行った。

(ア) 平成20年度北海道支部総会

日時：平成20年6月上旬予定 13時00分～

場所：北海道大学百年記念会館大会議室

多くの役員が出席出来る日程として、6月9日の週に実施することとした。

(イ) 平成20年度支部研究発表会

第1回 支部総会に引き続き行う

日時：平成20年6月上旬予定 13時40分～

場所：北海道大学百年記念会館大会議室

第2回（札幌管区気象研究会と共催）

日時：平成20年12月中旬予定

場所：札幌管区気象台大会議室

(ウ) 第26回気象講座「新しい気象」

日時：平成20年7月下旬予定

場所：札幌市青少年科学館（第1日目）

札幌管区気象台（第2日目）

講演題目は、サミット関係に拘らないこととした。

(エ) 気象講演会

日時：6月21日（土） 13時～15時30分

場所：かでの2・7 大ホール

テーマ：「ストップザ地球温暖化」～北海道の現状と取り組み

著名な講師として、気象研究所の鬼頭昭雄氏、地球環境フロンティア研究センターの野田彰氏の名前が挙げられた。また、北海道とのタイアップを追及してはどうかとの意見が出された。

(オ) 特別気象講演会

気象サイエンスカフェを後援

(カ) 支部機関誌「細氷」54号の刊行

平成20年9月に発刊予定

(キ) 支部理事会

第1回 平成20年6月上旬予定 札幌管区気象台

第2回 平成20年9月予定 札幌管区気象台

第3回 平成21年2月予定 北海道大学

(ク) 北海道支部ホームページの運営

オ 日本気象学会北海道地区選出理事候補の推薦について

内田宏之理事候補が3月31日で辞任するため、後任の理事候補として佐々木洋氏(次期札幌管区気象台予報課長)を推薦することで了承された。

カ 北海道支部役員交代について

北海道支部役員である横山博文常任理事及び松本崇司理事から理事交替の申し入れがあり、それぞれ上垣内修(かみがいちおさむ)氏及び名古屋一(なこじゅんいち)氏が後任となることが了承された。

この他、北大・藤原幹事、気象台・若林幹事も交代することが報告された。

キ 2008年度日本気象学会奨励賞受賞候補者の推薦

2008年度日本気象学会奨励賞受賞候補者の推薦募集があったが、候補者の推薦がなかったことから、北海道支部からは2008年度日本気象学会奨励賞候補者の推薦はない旨、報告された。

なお、函館海洋気象台から小寺裕之氏(函館海洋気象台観測予報課)の推薦が行われていることが報告された。

推薦者が少ないことから、理科教育の中に気象学会が入っていくべきではないかとの意見が出された。

ク 国土交通先端技術フォーラムの後援について

北海道運輸局から、今年6月20日に札幌ドームで開催する「国土交通先端技術フォーラム」の後援機関への依頼があり、後援機関となることの確認を行った。

名義を貸すだけのことで、何かをすることではないことが報告された。

ケ 北海道支部26期役員選挙(案)

支部役員選挙として、理事7名、会計監査1名を選出することを確認した。

選挙日程として、支部役員選挙告示は平成20年4月10日(木)、立候補者締切りは4月24日(木)、投票用紙発送は5月8日(木)、投票締切は5月28日(水)、開票は5月30日(金)を了承した。

選挙準備には、支部事務局を選挙事務局として選挙管理委員会を発足し、選挙管理委員6名(北海道支部幹事)、開票立会人を常任理事に依頼することを確認した。

平成20年度日本気象学会北海道支部役員会報告

1 平成20年度第1回理事会

- (1) 日 時：平成20年6月3日(火) 14時00分～15時55分
- (2) 場 所：札幌管区気象台防災連絡室
- (3) 出席者：岡野支部長、上垣内常任理事、名古屋理事、中川幹事、佐藤幹事(気象台)
長谷部常任理事、藤吉常任理事、石渡理事、川島幹事長、稲津幹事(北大)
網蔵幹事、中田幹事(気象協会)
若原会計監査(総合情報センター)

(4) 議事

ア 第26期支部役員選挙結果報告

第26期支部役員選挙の結果について、選挙管理委員会の佐藤幹事から選挙管理委員会の構成と4月17日の選挙告示から5月30日の開票まで日程どおり実施したこと、及び開票結果などが報告された。

開票結果

投票総数：116票、有効投票数114票、無効投票数2票、白票投票数0票

【理 事】

石渡 正樹110票、岡野 誠109票、上垣内 修109票、名古屋 順一108票、
長谷部 文雄110票、藤吉 康志113票、桃井 和好111票 以上当選

【会計監査】

若原 勝二113票 当選

イ 常任理事・支部長の選出及び幹事の指名について

第26期支部理事の互選により、岡野理事、上垣内理事、長谷部理事、藤吉理事、桃井理事が常任理事に選ばれた。また、常任理事の互選により、岡野常任理事が支部長に選ばれた。

岡野支部長により、川島 正行、網蔵 誠、稲津 将、中田 琢志、佐藤 秀樹、中川 憲一が幹事に指名され、幹事の互選により川島幹事長を選出した。

ウ 平成20年度の役員業務分担(案)

平成20年度の役員業務分担(案)について事務局から提案があり、了承された。

第26期支部役員業務分担

総 括：	支部長	岡野 誠(札幌管区気象台)
研究発表会：	理 事	石渡 正樹(北海道大学)
企画講演：	理 事	上垣内 修(札幌管区気象台)
	理 事	長谷部文雄(北海道大学)
	幹 事	網蔵 真(気象協会)
細氷編集：	理 事	名古屋 順一(札幌管区気象台)
	幹 事	稲津 将(北海道大学)
気象講座：	理 事	藤吉 康志(北海道大学)
	幹 事	中田 琢志(気象協会北海道支社)
電子情報：	理 事	桃井 和好(気象協会北海道支社)
事務局：	幹 事	佐藤 秀樹(札幌管区気象台)
	幹 事	中川 憲一(札幌管区気象台)

エ 平成19年度第2回理事会報告(議事録)

要旨について事務局から報告され了承された。

- オ 平成19年度支部事業報告
実施状況について事務局から報告され了承された。
- カ 平成19年度支部決算報告
決算について事務局から報告され了承された。
- キ 平成19年度支部会計監査報告
監査について若原会計監査から報告があり了承された。
- ク 平成20年度支部事業計画(案)について
事業計画(案)について検討を行い了承された。
- (ア) 平成20年度支部総会
平成20年6月9日(月)13時から、北海道大学百年記念会館大会議室で開催することとした。
- (イ) 支部研究発表会
第1回支部研究会は、支部総会に引き続き13時40分から行う。
第2回目は、札幌管区気象研究会と共催し、12月に札幌管区気象台大会議室で行う予定。
- (ウ) 気象講演会
日 時：6月21日(土) 13時～15時30分
場 所：かでのホール(中央区北2条西7丁目 かでの2・7)
テーマ：平成20年度気候講演会 ～ストップ・ザ・地球温暖化 in 北海道
共 催：札幌管区気象台
講演題目：
・流氷は高感度の温度センサー(青田 昌秋 北海道立林-ツカ流氷科学センター所長)
・地球温暖化の地域的な違いを生じるメカニズム
(野田 彰 独立行政法人海洋研究開発機構 地球環境フロンティア研究センター)
・「温暖化防止」～ 私たちにできること
(岡崎 朱実 北海道地球温暖化防止活動推進員)
- (エ) 第26回気象講座「新しい気象」
日 時：平成20年7月28日、29日
場 所：札幌市青少年科学館(第1日目)、札幌管区気象台(第2日目)
講演題目：
・ジェット=ストリーム謎を気候モデルで解く(稲津 将 北大院理学研究院)
・光を使って見る結晶の成長素過程(佐崎 元 北大低温研)
・(未定：農業と気象に関する身近な話題)(久保田 敬二 気象協会北海道支社)
・南極のフィールドで感じたことー地球環境を考えるー(岸 隆幸 札幌管区気象台)
- (オ) 特別気象講演会
気象サイエンスカフェを後援予定
- (カ) 支部機関誌「細氷」54号の刊行
平成20年9月に発刊予定
- (キ) 支部ホームページ運営
支部だより、お知らせ、支部機関誌「細氷」、気象講座、気象研究会等掲載
- (ク) 支部理事会
第1回 平成20年6月3日(火) 予定 札幌管区気象台
第2回 平成20年9月 予定 札幌管区気象台
第3回 平成21年2月 予定 北海道大学
- ケ 平成20年度支部予算(案)について

予算（案）について検討を行い了承された。

コ 平成20年度支部総会について

支部総会次第（案）について事務局から提案され了承された。平成19年度支部事業報告及び平成20年度支部事業計画（案）については、石渡理事から報告・提案する事となった。

2 平成20年度第1回幹事会

- (1) 日 時：平成20年5月30日（金）14時00分～15時00分
- (2) 場 所：札幌管区气象台防災連絡室
- (3) 出席者：川島、稲津、中田、中川、佐藤
- (4) 打合せ事項：平成20年度第1回理事会の議事内容の検討